

# ブレーキフルードテスター

ブレーキフルードの劣化(吸湿)状態が、たったの5秒間でクイック検査できます。4段階のLED点灯と警告音で、交換時期を分かりやすく判断できます。

DOT3 / DOT4 / DOT5 に関わらず、それぞれに合わせて、調整して使用できます。DC9V 乾電池を別途お求め下さい。



### 使用方法

テスト前に、次の手順でレベル調整を行って下さい。テストするブレーキフルードと、同一規格の新品フルードに、電極部 G を 2 cm 位浸けて、テストボタン D を 5 秒以上押します。この状態で、テストボタン下方のリセットスクリュー E を左右に軽く回し、グリーンランプ 1 T だけ(いちばん左)が点灯するように調整して下さい。

この時電極部 G が、タンク底面やフィルターなどに接触しないよう注意して下さい。(テスト時も同様) 次回、規格の違うフルードに使用する時は、再度上記手順で調整を行って下さい。電極部 G を、きれいに拭いて、テストするフルードに 2 cm 位浸けます。テストボタン D を 5 秒以上押して、インジゲーターランプの点灯状態を確認します。

- T グリーン(緑)ランプ 1 点灯・・・良好
- A グリーン(緑)ランプ 2 点灯  
・・・今は問題ないが、近日中に交換。
- B イエロー(黄)ランプ点灯  
・・・劣化進行要交換。坂路走行危険。
- C レッド(赤)ランプ点灯 + 警告音  
・・・至急交換。非常に危険。

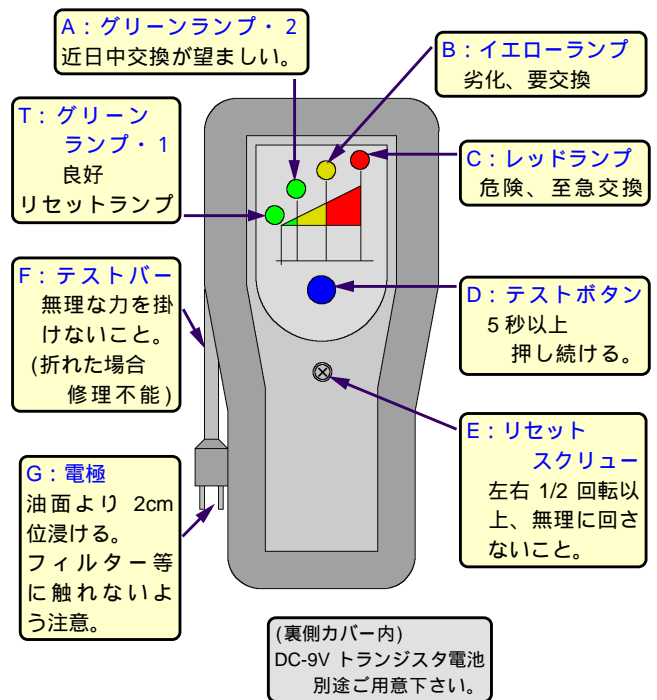
< > 本機器は、ブレーキフルードの吸湿状態を測定するテスターです。沸点を正確に測定することはできません。従って、ハードな走行からくる、ブレーキフルードの化学的劣化による沸点の低下には、正しく反応しないことがあります。劣化状態の判断は、本機器でのテストの他、フルードの変色やリザーバタンク底面に、スラッジが沈殿していないかなどを確認し、総合的に交換時期を判断して下さい。

< > レベル調整をしたブレーキフルードと、規格の異なるフルードをテストする時は、その規格の新品フルードで再度調整して下さい。DOT3 で調整されている時、DOT4、DOT5 をテストすると、測定結果が狂うことがあります。リセットスクリュー E は、左右 1 / 2 回転以上回せません。無理に回すと破損します。

< > 電池が消耗すると、測定結果が狂うことがあります。インジゲーターランプの、光度が低下していたり、レッドランプが点灯していないのに、警告音が鳴るような時は電池交換時期です。電池(DC-9V 角形トランジスタ電池)はセットに含まれません。別途ご用意下さい。高温時期や粗悪電池の液漏れに注意して下さい。

< > 使用後は、きれいに拭いてケース内に保管して下さい。水に濡れたり、ブレーキフルードが浸透すると、誤動作を起こす原因になります。また、落下させたり、強い磁気に近づけないよう注意して下さい。特に、テストバー F は、破損すると修理不能ですので、無理な力を掛けないよう注意して下さい。

< > 本機器を分解しないで下さい。また、裏面の注意書きシールは、剥がさないように注意して下さい。このような場合は、保証期間内でも保証対象外とさせていただきます。



発売元： **株式会社 ハスコー**  
輸入元： **林精鋼株式会社**

営業本部 〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町 3-6-45  
TEL (048)461-0101 FAX (048)461-1177  
大阪 営業所 TEL (06)6499-2361 FAX (06)6499-6552  
福岡 営業所 TEL (092)573-3101 FAX (092)573-3327